川越・立てこもり事件
組長管理の拳銃使用
容疑へ所持捕

埼玉県川越市で昨年6月に発生した発砲・立てこもり事件で使われた拳銃2丁を所持していたとして、県警は25日にも、指定暴力団住吉会系暴力団の島野友一組長(55)(東京都町田市小野路町)を銃刀法違反(拳銃加重所持)容疑で逮捕する。

県警はこれまでに、この拳銃にかかわった暴力団組員や飲食店経営者ら8人を逮捕。拳銃は元々、島野組長の管理下にあったとみて、流通経路の全容解明を進めている。

県警幹部によると、島野組長は2006年2月下旬～3月上旬、同組幹部で韓国籍の横浜市港南区港南、無職李和明容疑者(47)(銃刀法違反容疑で逮捕)らと共謀し、神奈川県藤沢市の飲食店で、回転式拳銃1丁とペン型拳銃1丁を実包5個と所持した疑い。

立てこもり事件では、強盗後に逃走中の2人組のうちの男(当時55歳)が乗用車内で頭を撃って自殺した。県警は、男が拳銃を知人の組員から入手したとして捜査。この拳銃が、藤沢市内の飲食店で李容疑者から組員2人に渡され、東京都渋谷区内の飲食店に立てこもり事件直前まで保管されていたことを突き止めた。

島野組長は組員に拳銃が渡された場に同席していなかったが、県警は「組としても管理しており、拳銃は組長の島野組長の管理下にあった」とみている。

振り込め詐欺容疑
20歳「出し子」逮捕

警視庁は25日、神奈川県相模原市橋本、無職相原裕司容疑者(20)を詐欺の疑いで逮捕したと発表した。逮捕は16日。相原容疑者は振り込め詐欺グループで現金を引き出す「出し子」で、コンビニエンスストアのATMから約200回にわたり計1億円を引き出していたとみられる。

発表によると、相原容疑者はほかのグループのメンバー4人とともに、昨年9月、埼玉県内の主婦(68)に息子を装って「会社の金を使い込んだ」などとうそを電話をかけ、現金200万円をだましとった疑い。

同庁幹部によると、相原容疑者は調べに対し、「引き出した金は、1回2万円の報酬で暴力団組員に渡していた」と供述しており、同庁は、この組員の男(23)について詐欺容疑で近く、逮捕状を取る方針。

写句

＊ http://blogs.yomiuri.co.jp/shashun/

＊ ヘイ！星空1丁

29年間、全国の科学館などで星の解説員を務めた木村直人さんが始めた「出前プラネタリウム」。送風機で膨らませたエアドームに星空を映す。入場1人500円。見る側も〈気を入れて〉星の勉強しなきゃ。(東京・足立区で＝江)

＊

難病の11歳 大輝救って

姉も同じ病

米で心臓移植
9800万円募る

難病の拡張型心筋症と闘う秋田県羽後町の小学5年安藤大輝君(11)の支援者らが、米国での心臓移植手術に必要な費用約9800万円の募金を呼びかけている。姉の唯さんも同じ病気から2004年5月、15歳で亡くなっており、両親らは「これ以上、家族を失いたくない。生きるチャンスを与えて」と訴えている。

1万人に1人という原因不明の病気とわかったのは、唯さんが死亡した翌05年8月。昨年、地元から都内の東京女子医科大病院へ転院したが、主治医の中西敏雄教授(59)は「心臓が2倍に肥大し、機能が低下している」とし、心臓移植をしなければ余命半年程度と診断されている。

大輝君は農業を営む父隆基さん(49)、母優子さん(47)の長男で、姉で次女の高校3年恵さん(18)と祖父母との6人家族。大輝君は野球が好きで、巨人軍の小笠原道大選手のファン。「病気に負けずに楽しみたい」と、病状の悪化から昨年春に辞めるまで、スポーツ少年団に所属した。

恵さんは「大輝が好きな、お母さんの手作りラーメンを一緒に笑いながら食べたい」と話している。

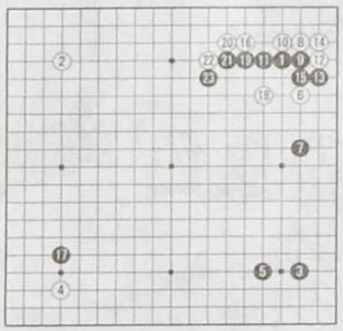
闘病生活を送る大輝君
(ひろき君を救う会提供)

臓器移植法は15歳未満からの臓器提供を認めていない。米コロンビア大で手術を受けられることになったが、日本の医療保険制度は適用されず、提供者を待つ間の滞在費も必要になる。

募金は、みずほ銀行秋田支店普通口座1993940(「ひろき君を救う会」名義)などへ。問い合わせは救う会(0183・56・5061)。ホームページhttp://www.hirokikun.jp/)

乱戦含みの序盤

第33期 棋聖戦 第5局



対局の模様はヨミウリ・オンラインで中継しています。

囲碁の第33期棋聖戦七番勝負(読売新聞社主催)、山下敬吾棋聖(30)と挑戦者、依田紀基九段(43)の第5局が25日午前9時、三重県志摩市の賢島宝生苑で始まった。ここまで2勝2敗のタイ。

対局室は英虞湾を一望する10階の和室。今期初めて山下棋聖、依田九段の順に入室し、定刻、立会人の羽根泰正九段の合図で黒番の山下棋聖が右上星に第1着を打った。

黒5のシマリの後、依田九段は1時間12分の長考で白6と右上にかかった。さ

【1日目】正午まで1～23手
持ち時間 白・依田1時51分 黒・山下0時55分 各8時間

上下水道整備
今年もタイへ
学習院大グループ

学習院大学の学生とOBらのグループが、タイ北部の山村で、上下水道整備などの国際ボランティアを毎年行っている。すでに、八つの村に簡易水道やトイレを設置し、村民の生活支援につなげた。13年目となる今年は、3月1日に13人が現地に向けて出発する。

タイ山岳地域の村でハチミツを採取する学生と現地の人々(2008年撮影)

この活動は1997年、同大経済学部の川鵜辰彦教授(68)が、国際協力の現場を体験してほしいと、タイ山岳地域に学生を引率したのが始まり。これまで日本側から延べ96人が参加。数キロ離れた川まで飲料水をくみに行かなければならなかった村人たちのため、川から村まで水を運ぶパイプラインを作ったり、岩のように硬い土地を約2メートル掘ってトイレを作ったりしてきた。現金収入のため

●日豪戦視聴率20%

TBSで24日夜放送された野球のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)強化試合、日本対豪州戦の関東地区の平均視聴率が20・8%だったことが25日、ビデオリサーチ社の調べで分かった。瞬間最高視聴率は午後8時54分の27・4%で、イチロー選手の第1打席を振り返る映像が流れている場面だった。

●アパート火災1人死亡

25日午前8時頃、横浜市磯子区森の木造2階アパート林荘2階、無職山本友弘さん(64)方から出火、6畳間の布団と畳約1畳を焼いた。玄関付近で倒れていた山本さんは、病院に運ばれたが、間もなく死亡した。

磯子署の発表によると、山本さんは一人暮らし。換気扇から煙が出ているのに大家が気付き、119番した。出火当時、玄関には鍵がかけられており、焼けた布団の近くに電気ストーブがあった。

●2次試験スタート

国公立大入試の2次試験(前期日程)が25日、全国で一斉に始まり、受験シーズンが大詰めを迎えた。

前期日程で入試を行うのは国公立計152大学、553学部。不況の影響により今年は国公立大人気が高まるとみられていたが、前期日程の志願者数は6年連続で減少して24万9861人。志願倍率は昨年より0・1ポイント低い3・2倍となっている。

●医療機器汚職で求刑

医療機器選定を巡る汚職事件で、収賄罪に問われた防衛医科大学校病院(埼玉県所沢市)眼科部長で同大教授西川眞平被告(50)(休職中)、国立障害者リハビリテーションセンター病院(同市)元部長篠島謙次被告(64)らの公判が25日、東京地裁であった。検察側は論告で、「多額の現金などを多数回受け取っており、悪質性は高い」と述べ、西川被告に懲役2年6月、追徴金722万円、篠島被告に懲役1年6月、追徴金495万円を求刑した。また、両被告に対する贈賄罪に問われた医療機器販売会社「ヤマト樹脂光学」(破産)元社長久保村広子被告(75)に懲役2年を求刑した。判決は3月19日。

●福島原発 手動停止

東京電力は25日、定期検査中の福島第一原発1号機(福島県大熊町)の原子炉内の水蒸気の圧力が基準より高くなったため、手動停止したと発表した。外部への放射能漏れのおそれはないという。東電によると、25日午前4時3分に警報が鳴り、約20分後に圧力が低下したが、点検するため午前8時49分に手動停止した。

●東海道線遅れる

25日午前8時10分頃、横浜市鶴見区生麦のJR東海道線横浜―川崎駅間の踏切内に人が侵入し、小田原発東京行きの普通電車(15両)が停車。この影響で、計6本が約30分～約5分遅れ、計約7600人に影響が出た。